

# 会 議 録

## 1 会議名

令和2年度第6回牧区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### ○報告事項（公開）

(1)牧湯の里深山荘における今冬の営業方針について

(2)第2回牧区町内会長連絡会議の開催結果について

## 3 開催日時

令和2年11月24日（火）午後6時00分から午後7時10分まで

## 4 開催場所

牧区総合事務所3階 301会議室

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委員：西山新平（会長）、飯田秀治（副会長）、池田幸弘、井上光廣、小黒誠、折笠忠一、坂井雅子、佐藤祐子、清水薫、高澤富士雄、横尾哲郎
- ・施設経営管理室：小関係長
- ・板倉区総合事務所 産業グループ：新井班長
- ・事務局：牧区総合事務所 山岸所長、隠田次長、横尾グループ長、丸山班長、野崎班長、横田主任（以下、グループ長はG長と表記）

## 8 発言の内容（要旨）

### 【隠田次長】

- ・会議の開会を宣言。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

### 【西山会長】

- ・挨拶。
- ・所長に挨拶を求める。

**【山岸所長】**

- ・挨拶。

**【西山会長】**

- ・会議録の確認：佐藤委員に依頼。
- ・本日の報告事項(1)牧湯の里深山荘における今冬の営業方針について、施設経営管理室に説明を求める。

**【施設経営管理室】**

- ・市内における公の施設については、新型コロナウイルス感染拡大により利用者数が著しく減少している。特に、利用料収入が主となる温浴宿泊施設では利用者数が減少し大きな損失となっている。上半期における各施設の経営状況については、新型コロナウイルス感染拡大の防止を目的としたイベントの自粛や県境をまたぐ移動制限の影響を大きく受けたことで、多額の損失が生じている。下半期についても、上半期と同様に厳しい状況が続いている。市では、公の施設を安定的、かつ継続的に運営していくため、4月以降の当面1年間について、指定管理者の収支状況を見極めながら減収補填を行うこととし、四半期ごとに補正予算の議決を行っている。補填の概要については、新型コロナウイルスの影響により利用料収入が減少した指定管理者に対し、市との協定に基づき「指定管理者が損失を最小限に抑制する取り組みを行うこと」を条件に、指定管理者から申請のあった損失について協議し、補填している。国や県の各種助成金を活用することで補填金が当初の予定より縮減できているが、引き続き指定管理者に対し、利用動向を踏まえた施設の開館時間の短縮やサービス内容の見直しを求め、経費削減の取り組みを促しているところである。今後も、引き続き市の財政出動を抑制する視点から、様々な取り組みを進めてもらいたいと考えている。牧湯の里深山荘も例外ではない。当該施設については、冬期間の利用者数が減少する傾向があるため、現在、今冬の営業方針について指定管理者である株式会社太平堂と経費削減に向けた取り組みについて協議しているところである。正式に、協議が整い次第、次回12月に実施される地域協議会にて改めて内容を報告したいと考えている。

**【西山会長】**

- ・今ほどの施設経営管理室からの説明について、意見等があれば願います。

【井上委員】

- ・減収補填を行う際の基準はどのようなものか。

【施設経営管理室】

- ・過去3年間の平均収支額と今年度の収支額の差額を補填することとしている。

【西山会長】

- ・ほかに意見等を求めるが無かったため、(1)牧湯の里深山荘における今冬の営業方針についての報告を終了とする。

(施設経営管理室、板倉区総合事務所の職員退室)

- ・続いて、(2)第2回牧区町内会長連絡会議の開催結果について、事務局に説明を求める。

【隠田次長】

- ・—資料1に基づき説明—

【西山会長】

- ・今ほどの事務局からの説明について、意見等があれば願います。

【折笠委員】

- ・沖見会館で開催された地区懇談会に出席した際、住民の方から消防団の適正配置について質問が出た。事務局からは、「詳細については町内会長連絡会議にて説明する」との回答であったが、配布された資料に消防団の適正配置に係る記載がない。

【山岸所長】

- ・当日は、「進捗を見ながら改めて町内会長を通じて周知する」との回答をしており、今回の町内会長連絡会議で説明するといった趣旨ではない。説明が不足しており、申し訳ない。

【西山会長】

- ・ほかに意見等を求めるが無く、(2)第2回牧区町内会長連絡会議の開催結果についての報告を終了とする。
- ・続いて、その他連絡事項について、事務局に説明を求める。

【丸山班長】

- ・「12月定例会」について説明。
- ・「中山間地域棚田米販売戦略セミナー」について説明。

- ・「令和2年度地区懇談会の開催結果」について説明。
- ・「地域協議会会長会議の開催」について説明。
- ・「令和3年上越市新年祝賀会の開催」について説明。

#### 【西山会長】

- ・事務局からの説明にもあったが、今年度の地区懇談会は地域協議会委員が改選されてから初めての開催であった。各委員には2会場に出席してもらったが、改めて出席した際に気付いた点や意見等について、飯田副会長から順番に発言をお願いする。

#### 【飯田副会長】

- ・割り当ての2つの会場とは別に、牧コミュニティプラザで開催された地区懇談会にも出席してきた。参加者の様々な意見等が聞けるものと期待をしていたが、牧区の中心地にある集落からは参加者が一人もいなかった。この状況が今の牧区であると思うと非常に残念である。新型コロナウイルス感染拡大の影響もあったと思うが、改めて行政には、開催及び周知方法等の工夫を行うなど、次年度以降もこのような状況が続かないよう取り組んでもらいたい。

#### 【池田委員】

- ・2つの会場に出席したが、参加者からの意見が少ないとの印象を持った。意見等があっても会場の雰囲気等で発言できなかった人や、懇談会冒頭の陳情等に係る説明により発言を取り止めた人がいたためだと考える。時間の都合などで陳情等の意見を除外したのかもしれないが、参加者の思いに応えるためにも項目を限定せずに意見を聴くなどの改善が必要と感じた。

#### 【井上委員】

- ・出席させてもらった2つの会場では、先般発生した火災に関連する意見が多く出された一方で、行政からの身近な生活に関連する報告事項については意見が少なかった。火災などの大きな事案が発生すると地域住民の関心がそちらの方に向いてしまう。改めて、日頃から地域にて話し合いを行う事や考えを述べる機会を設ける事の必要性を認識した。併せて、これらを実践するための具体的な方法について、この地区懇談会を機に考えていきたい。

#### 【小黒委員】

- ・井上委員の意見にもあったが、火災に対する意見が多かった。具体的には、「防災行政

無線にて地番を誤って放送したのであれば、訂正の放送を行うべき」や、「どこで火災が発生したのかがわかるよう、建物名などの詳細な情報を放送するべき」などである。私自身も「誤って放送した場合は訂正の放送を行うべき」との思いで意見を聞いていた。今回のような大規模な火災が発生しないよう願っている。

#### 【折笠委員】

- ・岩神多目的集会施設と沖見会館の2つの会場に出席させてもらい、2点ほど感じた事がある。1点目は、岩神多目的集会施設の会場では、冬期間の夜における除雪問題及びデマンドバスの予約方法について質問があった。地域の方々は冬期間の夜に対して危機感を持っているのだと感じた。2点目は、「牧ふれあい体験農園の休止」についてである。これについては、両会場から休止後の維持管理方法等について意見が出され、土地が荒れることを心配されていた。地域の方々が、これ以上の荒れ地が生じることを心配していることが伝わってきた。

#### 【坂井委員】

- ・小川農事集会所と白峰山菜加工所の2つの会場に出席させてもらった。各会場ともに参加者が少なく、地区懇談会を夜間に実施する意味があるのか疑問に感じた。地区懇談会を成功させたいのであれば、開催時間の見直しや、予め集落側で話し合いを行ってもらい発言する内容を決めておいてもらうなどの工夫が必要だと思う。小川農事集会所では、クマの出没に関する意見が多く、イノシシなどの大型野生動物に対する行政の対応を望む意見もあった。また、ハザードマップに掲載されていない農業用ため池についても、水害の発生を心配する声や行政の対応を望む意見が出された。白峰山菜加工所では、深山荘に関連する意見が主であった。深山荘の存続のために地元の集落では様々な取り組みが行われているが、集落自体が小規模で、かつ高齢化も進んでいるため、地元だけで深山荘を盛り上げていくことは困難である。改めて行政と住民が一体となって取り組むことが重要であると感じた。最後に地区懇談会の開催時間についてだが、午後7時の開始では遅い気がする。冬期間のため外は暗く大変危険である。昼の時間帯に開催すれば主婦層や高齢者の方々が参加してくれると思うので、今よりも参加者を増やせるよう、開催時間の変更を考えても良いのではないかと。

#### 【佐藤委員】

- ・地元である白峰山菜加工所と牧コミュニティプラザの2つの会場に出席させてもらっ

た。飯田副会長の意見にもあったが、牧区を中心となる集落から参加者が居なかったことが非常に残念である。自分なりに考えてみたが、地元の集会所で開催している地域は比較的参加者が多い。例えば、小川、雨露、国川、檜谷町内会では、順番を決めて集落の集会所を地区懇談会の会場としている。牧コミュニティプラザではなく地元にある柳島の集会所や東松ノ木の集会所などを会場にしてはどうか。牧コミュニティプラザを会場にした場合、「他の誰かが参加するから自分には行かなくても良い」といった考えになりがちである。地元の集会所を会場にすれば、「自分たちの場所で、自分たちの気持ちを伝えたい」との思いが生まれ、参加が増えるなどの効果があると思う。住民の方々から、「地区懇談会は他人事ではなく自分たちのためにある」と感じてもらえるよう取り組まなければならない。最後になるが、先ほど坂井委員から、「昼の時間帯に開催してはどうか」との意見があった。会社勤めの方々には参加しにくくなるが、高齢者の方々などは安心して参加することができると思う。改めて、開催時間及び会場について検討してはどうか。

#### 【清水委員】

- ・山間地に関する悩みを2点ほど感じた。1点目は、空き家問題。2点目は、クマやタヌキなどによる被害である。川上地区では、「自助・共助・公助」の関係で、特に公助について意見が出されていた。予算措置などの問題もあると思うが、もう少し掘り下げて何らかの対応をしていく必要があると感じた。町内会長からは、「集落に相続放棄された空き家があり、どうすればよいのか」との意見が出されていた。地区懇談会の在り方については、今ほど各委員から意見が出されていたが、今回出席した2つの会場では女性の参加者が1人も居なかった。毎回同じような参加者で開催するのではなく、一日くらいは区内全域の女性を対象にして開催するのも1つの方法だと思う。

#### 【高澤委員】

- ・川辺南部集落開発センターと沖見会館の2つの会場に出席させてもらった。地区懇談会には地元住民として参加していたが、今回、初めて他地区の会場に伺った。参加者から様々な意見や要望が出されると思っていたが、地域柄か参加者は少なく、意見も少なかった。沖見会館については、年々、意見を発言する人や若い人の参加が減ってきており、地区懇談会自体がマンネリ化しているように思える。行政には、地区懇談会の在り方を十分に検討してもらい、次年度以降に反映してもらいたい。

**【横尾委員】**

- ・小川農事集会所と川上会館の2つの会場に出席させてもらった。地区懇談会には、これまで意見を発言する側として参加していたが、今回、初めて意見を聞く側として参加した。各会場では、住民の皆さんが地区懇談会に関心を持っているように見えず、何のために地区懇談会を開催しているのか疑問に感じた。このような中ではあるが、2つの会場で共通に出された意見が有害鳥獣駆除についてであり、「早急に抜本的な解決策をお願いしたい」との意見が出されていた。

**【西山会長】**

- ・今ほど、各委員から様々な意見が出された。我々は、自主的審議事項の参考とするために地区懇談会へ出席している部分がある。今回の地区懇談会で出された住民からの意見を参考に、次回以降も引き続き自主的審議事項の題材について議論して行きたいと思う。

**【西山会長】**

- ・全体を通して、意見等があればお願いします。

**【飯田副会長】**

- ・本日の報告事項として「牧湯の里深山荘における今冬の営業方針について」の説明があった。事業所管課である施設経営管理室と板倉区総合事務所の職員が来ていたため、これまでとは異なる内容の説明があると思っていた。しかし、説明のあった内容はこれまで聞いてきたものと同様で、詳細については次回の地域協議会で報告するとのことであった。行政組織の役割分担かもしれないが、本日の内容であれば所長でも十分説明できたのではないか。残業を命令してまで事業所管課から2名の職員に来てもらう必要があったのか非常に疑問を感じる。事業所管課でないと説明できない内容であれば理解できるが、本日の説明はこれと異なり説明時間もわずかであった。要望になるが、今後は説明内容の事前確認を行うなど、今回と同じことを繰り返さないよう、しっかりと対応してもらいたい。

**【山岸所長】**

- ・承知した。

**【西山会長】**

- ・ほかに意見等があればお願いします。

- ・先ほど、事務局より「令和3年上越市新年祝賀会の開催」について説明があった。他の自治区では、会長、副会長をはじめ大勢の委員が出席している。各自、出席について検討をお願いする。
- ・ほかに意見を求めるが無く、飯田副会長に閉会のあいさつをお願いする。

#### 【飯田副会長】

- ・会議の閉会を宣言

#### 9 問合せ先

牧区総合事務所総務・地域振興グループ TEL : 025-533-5141 (内線 147)

E-mail : [maki-ku@city.joetsu.lg.jp](mailto:maki-ku@city.joetsu.lg.jp)

#### 10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。